



平成 21 年 2 月 6 日

各 位

会社名 永大産業株式会社
代表者名 代表取締役社長 吉川 康長
(コード番号：7822 東証二部)
問合せ先 経営企画部長 植村 正人
(TEL. 06-6684-3062)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 11 月 13 日に公表しました平成 21 年 3 月期の通期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 21 年 3 月期 通期の業績予想の修正

(1) 通期連結業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想 (A)	74,000	1,030	1,130	450
今回修正予想 (B)	70,500	150	200	△680
増減額 (B - A)	△3,500	△880	△930	△1,130
増減率 (%)	△4.7	△85.4	△82.3	—
前期実績	77,268	△603	△504	△849

(2) 通期個別業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想 (A)	70,600	1,160	1,300	△740
今回修正予想 (B)	67,300	350	440	△1,800
増減額 (B - A)	△3,300	△810	△860	△1,060
増減率 (%)	△4.7	△69.8	△66.2	—
前期実績	72,862	△222	△158	△454

[業績予想の修正の理由]

米国のサブプライムローン問題に端を発した世界経済の悪化に伴い、景気の先行き不透明感から、消費者の住宅取得マインドは大きく減退するなど、住宅市場は厳しさを増しており、新設住宅着工戸数は依然として伸び悩んでおります。

このような情勢のもと、当社グループにおきましては環境配慮型製品を中心とした高付加価値製品の拡販とこれまで以上に経費節減等によるコストダウンを進めて収益の確保に注力してまいりましたが、当社の想定以上に需要の落ち込みは深刻で、今後の新設住宅着工戸数の回復は見込めないと予測されることから、平成 21 年 3 月期の連結及び個別の通期業績予想を上記のとおり修正いたします。

※ 上記の予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上